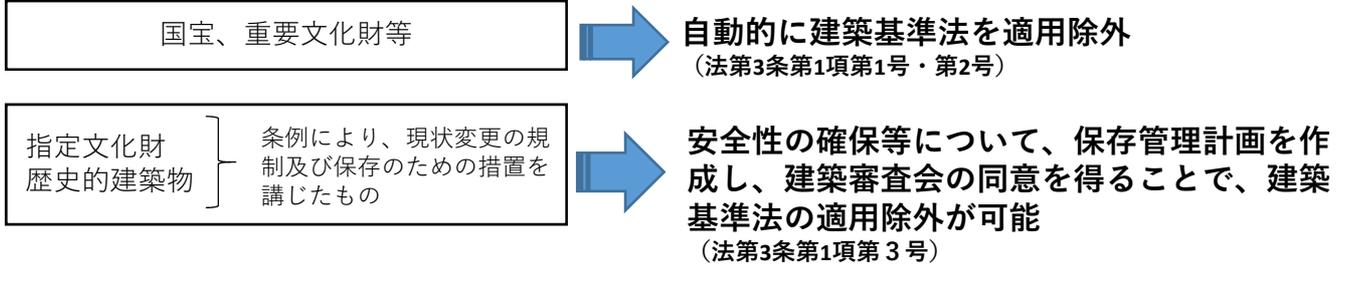
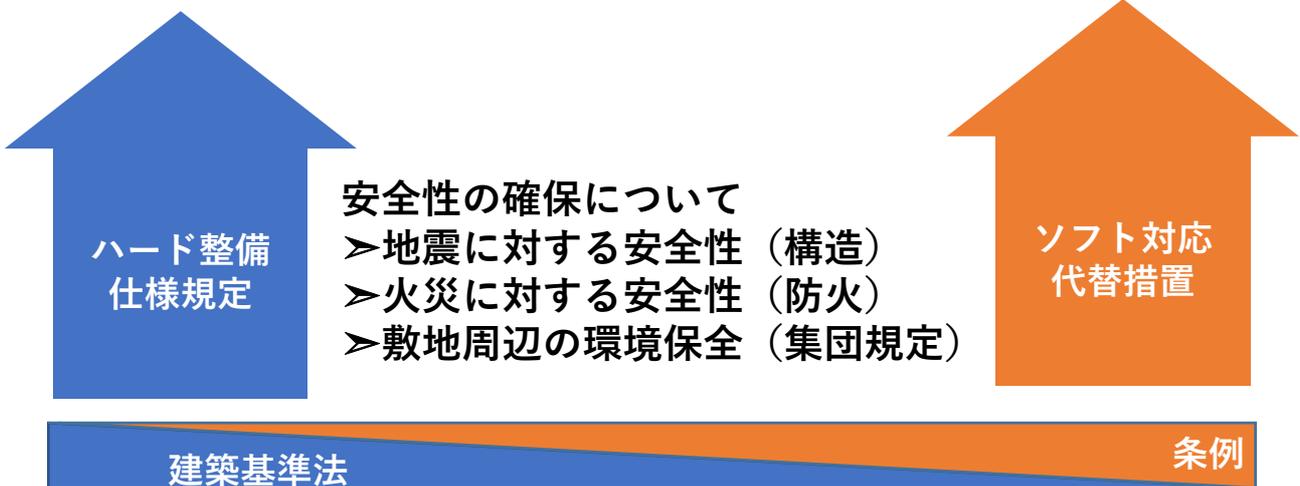


建築基準法第3条について

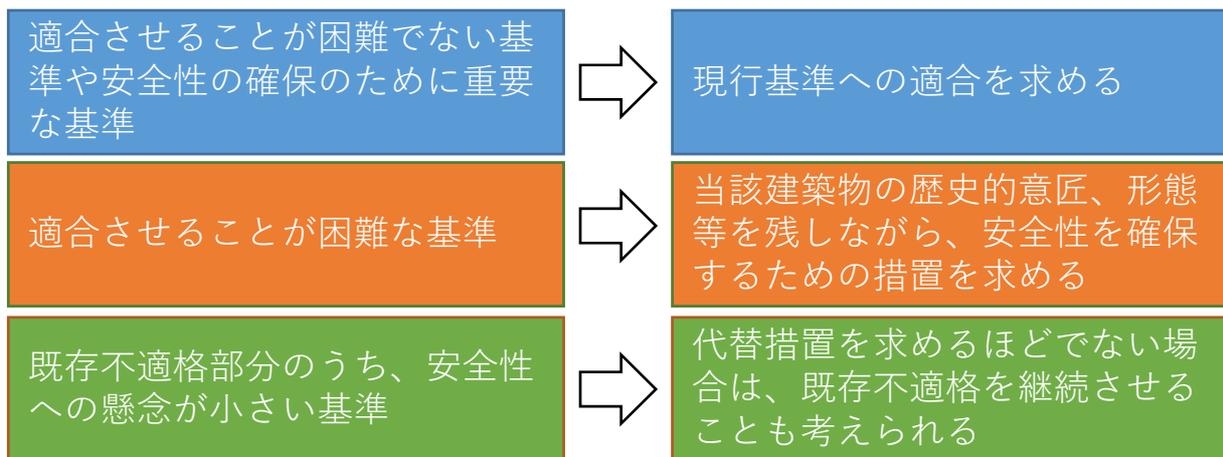
- 国宝や重要文化財等は、我が国における貴重な文化的遺産であり、法的に現状変更の規制及び保存のための措置が義務付けられることから、建築基準法を適用除外にしている。
- 有形登録文化財その他の歴史的建築物については、地方公共団体が条例を制定し、条例に基づき現状変更の規制及び保存のための措置を講じた建築物については、建築審査会の同意を得て建築基準法を適用除外できる。



● 保存のための安全性の確保の考え方



● 代替措置の考え方



● 代替措置の事例

防火・避難規定に関連する代替措置の例

ハード対策	消火器やスプリンクラーなどの消防用設備等の設置 非常用の照明装置の設置や二方向避難の確保 など
ソフト対策	火気使用箇所の限定 警備員等を配置した避難誘導 立ち入り制限 など